

# 高知県感染症発生動向調査（週報）

2012年 第28週（7月9日～7月15日）

## ★ お知らせ

### ○ ヘルパンギーナにさらに注意して！

定点医療機関からの報告が、定点当たり前週の3.10から3.80に増加しました。飛沫感染、接触感染により感染しますので、予防法は、外出後、食事の前、トイレの後などに手洗いを行うことです。患者自身はもちろん、周りの人も、意識的に手を洗いましょう。治った後も3～4週間は便にウイルスが排泄されるため、タオルやコップ等を共用することは避けましょう。

### ○ 百日咳に注意して！

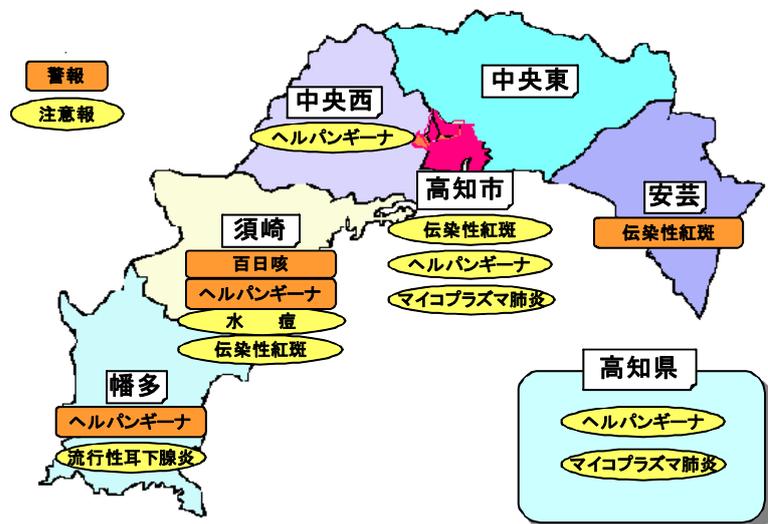
定点医療機関からの報告が、定点当たり前週の0.40から0.43と少し増加しました。患者の咳やくしゃみ、唾などのしぶきに含まれる百日咳菌により飛沫感染及び接触感染するので、咳エチケット、手洗いを心がけてください。予防接種は生後3～12月を目標に行う第1期初回3回と、その12～18ヶ月後に行う第1期追加接種、11～13歳未満でDT二種混合ワクチンを接種する第2期がセットになっています。かかりつけ医と相談し、出来るだけ早く接種期間内に必要回数受けておく事をお勧めします。

## ★ 県内での感染症発生状況

定点把握感染症（上位疾患） ↑：急増 ↗：増加 →：横ばい ↘：減少 ↓：急減

疾病名	推移	定点当たり報告数（人）	県内の傾向
ヘルパンギーナ	<span style="color:magenta">↗</span>	3.80	須崎、高知市で増加した。須崎、幡多では警報値を、高知市、中央西では注意報値を超している。流行のシーズンなので注意が必要。
感染性胃腸炎	<span style="color:blue">↘</span>	1.90	高知市で増加したが、全体では少しずつ減少している。
水痘	<span style="color:yellow">→</span>	1.00	須崎、安芸、高知市、中央東で増加した。須崎では注意報値を超している。
伝染性紅斑	<span style="color:blue">↘</span>	0.97	安芸で増加した。安芸では警報値を、須崎、高知市では注意報値を超している。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	<span style="color:blue">↘</span>	0.87	安芸で増加したが、全体では少しずつ減少している。

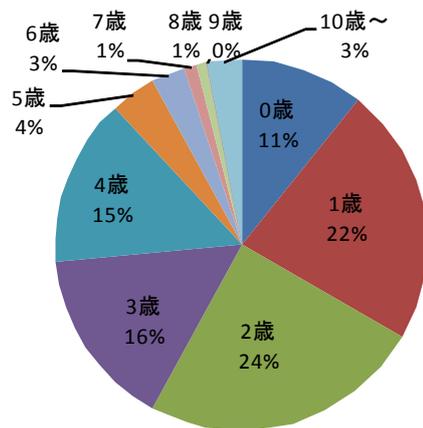
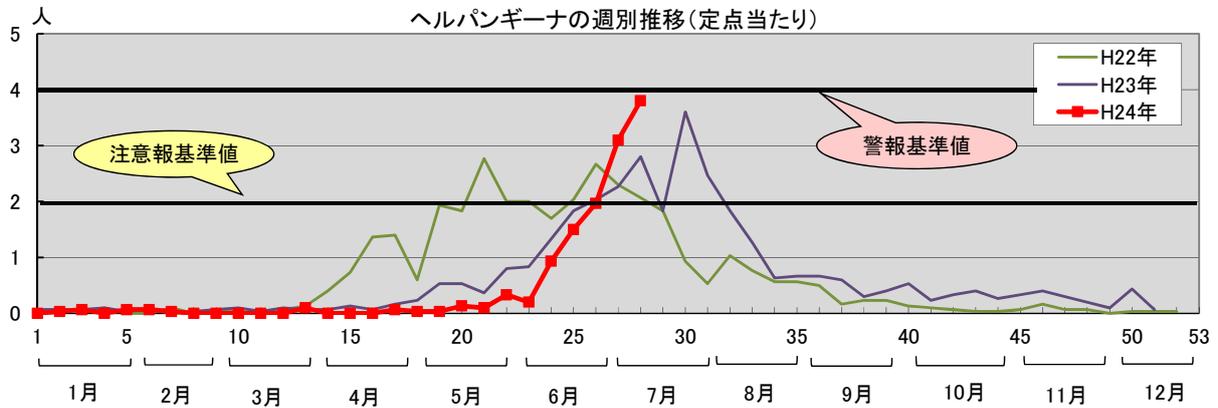
## ★ 地域別感染症発生状況



★ 気を付けて！

○ ヘルパンギーナ：3.80（注意報値：2.00 警報値：4.00）

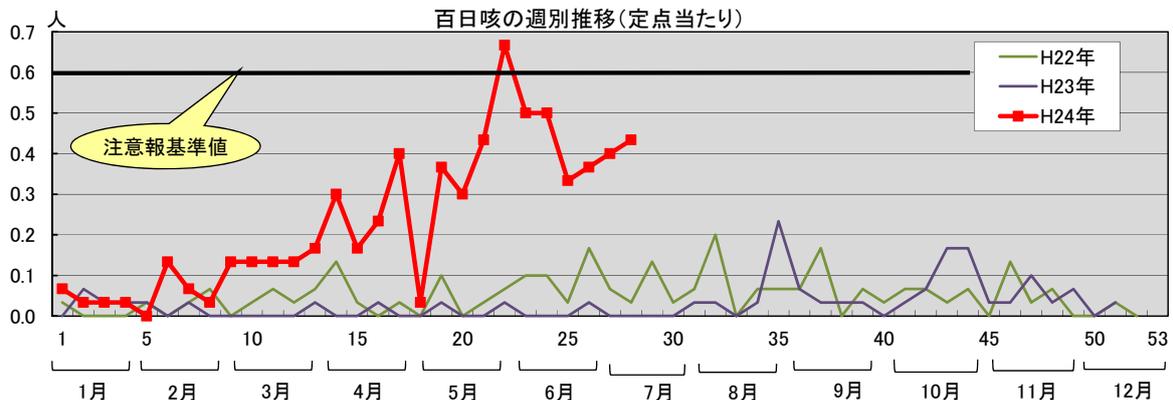
定点医療機関からの報告が定点当たり 3.80（前週：3.10）と増加した。須崎 13.50（前週の3倍）、高知市 3.09 で増加し、須崎、幡多では警報値を、高知市、中央西では注意報値を超している。年齢別では0～3歳が70%以上を占めている。病原体定点からはA群コクサッキーウイルス（Coxsackievirus）が、17例検出されている。今後も流行が考えられるので、手洗いやうがい、咳エチケットをして予防しましょう。



ヘルパンギーナ患者年齢区分

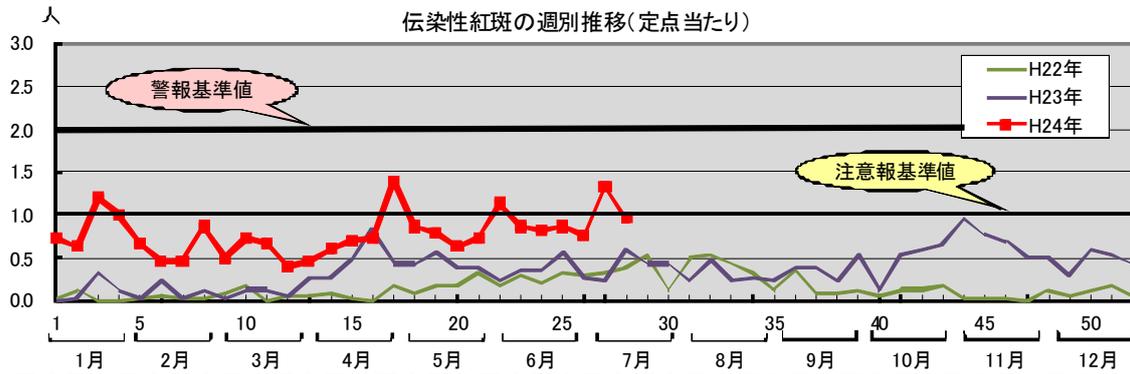
○ 百日咳：0.43（注意報値：0.60 警報値：1.00）

定点医療機関からの報告では定点当たり 0.43 と前週からあまり変化は無いが、例年の同時期と比較すると高い値が続いている。須崎では 4.00 と引き続き警報値を超している。病原体定点からは百日咳菌 (*Bordetella pertussis*) が 4 例検出されている。感染を拡げないために、手洗いの励行と咳エチケットとしてマスクを着用して予防しましょう。



○ 伝染性紅斑：0.97（注意報値：1.00 警報値：2.00）

定点医療機関からの報告が定点当たり 0.97（前週：1.33）と減少した。安芸では 2.00 と増加し、警報値を、須崎、高知市では注意報値を超している。予防法としては、手洗い、うがいを励行することです。



★ 病原体検出情報

前週搬入

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
28	咽頭炎	3	男	高知市	Rhinovirus
28	気管支炎	11	男	中央東	Rhinovirus
28	百日咳	6ヶ月	女	中央西	<i>Bordetella pertussis</i>
28	百日咳	11ヶ月	女	須崎	<i>Bordetella pertussis</i>
28	百日咳	31	女	須崎	<i>Bordetella pertussis</i>
28	百日咳	6	女	中央西	<i>Bordetella pertussis</i>
28	マイコプラズマ	6	男	中央東	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
28	マイコプラズマ感染	6	男	中央東	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
28	マイコプラズマ肺炎	10	男	中央東	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
28	マイコプラズマ感染	7	女	中央東	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
28	マイコプラズマ感染	4	男	中央東	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
28	マイコプラズマ肺炎	12	女	須崎	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>

前週以前に搬入

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
24	手足口病	7	女	高知市	Coxsackievirus A16
24	伝染性紅斑	2	女	高知市	Coxsackievirus A9
25	リンゴ病	1	男	須崎	Coxsackievirus A9
26	手足口病	4	女	高知市	Coxsackievirus A16
26	ヘルパンギーナ	4	男	高知市	Coxsackievirus A4
26	感染性胃腸炎	1	女	高知市	Coxsackievirus A4
26	ヘルパンギーナ	1	男	中央東	Coxsackievirus A4
26	不明発疹症	1	男	須崎	Coxsackievirus A9
26	不明発疹症	3	女	須崎	Coxsackievirus A9
26	気管支喘息	7ヶ月	男	高知市	Rhinovirus
26	気管支炎	7ヶ月	男	高知市	Adenovirus 2/6
27	百日咳	4	男	高知市	Coxsackievirus A4
27	ヘルパンギーナ	1	女	高知市	Coxsackievirus A4
27	ヘルパンギーナ	2	女	中央東	Coxsackievirus A4
27	ヘルパンギーナ	3	男	中央東	Coxsackievirus A4
27	ヘルパンギーナ	5	女	高知市	Coxsackievirus A9
27	発疹症	33	女	須崎	Coxsackievirus A9
27	伝染性紅斑	3	女	須崎	Coxsackievirus A9
27	不明発疹症	1	女	須崎	Coxsackievirus A9

★ 全数把握感染症

類型	疾病名	件数	累計	内 容	保健所
2類	結核	2	79	80歳代(男)、60歳代(女)	中央西

★ 定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情報
中央東	あけぼの小児クリニック	マイコプラズマ感染症 4 例 (4、6、7、10 歳)
	早明浦病院小児科	マイコプラズマ肺炎 1 例 (11 歳男)
高知市	けら小児科・アレルギー科	マイコプラズマ肺炎 4 例 (9、10 歳男 11 歳女 2 名) アデノウィルス扁桃炎 1 例 (1 歳男)、百日咳 2 例 (1 ヶ月、22 歳親子 女)
中央西	くぼたこどもクリニック	带状疱疹 1 例 (8 歳女)、ヘルパンギーナ 2 例 (1、4 歳女)
須崎	もりはた小児科	マイコプラズマ肺炎 1 例 (12 歳女)
幡多	さたけ小児科	アデノウィルス感染症 1 例 (1 歳男) 膿痂疹 2 例 (1、5 歳男)、ヘルペス歯肉口内炎 1 例 (2 歳男)

★ 全国情報

第26週 (6/25～7/1)

1類感染症：報告なし

2類感染症：結核435例

3類感染症：細菌性赤痢1例、腸管出血性大腸菌感染症101例、腸チフス1例

4類感染症：E型肝炎1例、つつが虫病5例、デング熱4例、日本紅斑熱5例、マラリア3例、レジオネラ症29例、  
チクングニア熱1例

5類感染症：アメーバ赤痢14例、ウイルス性肝炎4例、急性脳炎3例、クロイツフェルト・ヤコブ病3例  
劇症型溶血性レンサ球菌感染症6例、後天性免疫不全症候群21例、梅毒10例、破傷風2例、  
風しん44例、麻しん4例

報告遅れ：細菌性赤痢1例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例、E型肝炎3例、日本紅斑熱1例、マラリア1例、  
ボツリヌス症1例、急性脳炎2例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例

◆手足口病

手足口病 (hand, foot, and mouth disease : HFMD) は、口腔粘膜および手や足などに現れる水疱性の発疹を主症状とした急性ウイルス性感染症であり、乳幼児を中心に主に夏季に流行する疾患である。病原ウイルスは主にコクサッキーA16 (CA16)、エンテロウイルス71 (EV71) であり、その他CA6、CA9やCA10などのエンテロウイルスによっても発症する。例年4月頃から患者数が増加し始め、流行のピークは7月の中旬か下旬となり、8月に入ると減少していく、という経過を辿る。臨床的特徴であるが、感染から3～5日の潜伏期間の後に、口腔粘膜、手掌、足底や足背などの四肢末端に2～3mmの水疱性発疹が出現する。発熱は約3分の1に認められるが軽度であり、高熱が続くことは通常はない。本症は基本的には数日間の内に治癒する予後良好の疾患である。しかしながら、まれではあるが髄膜炎、小脳失調症、脳炎などの中枢神経系の合併症などのほか、心筋炎、急性弛緩性麻痺などの多彩な臨床症状を呈することがある。感染経路は飛沫感染、接触感染、糞口感染であり、保育園や幼稚園などの乳幼児施設における感染予防は手洗いの励行と排泄物の適正な処理が基本となる。本疾患は主要症状が回復した後も比較的長期間にわたって児の便などからウイルスが排泄されることがあるが、基本的には軽症疾患であることを踏まえ、回復した児に対して長期間の欠席を求めることは現実的ではない。

感染症発生動向調査では、全国約3,000カ所の小児科定点からの報告に基づいて手足口病をはじめとする各種小児科疾患の発生動向を分析している。手足口病の定点当たり報告数は2012年第19週以降増加が続いており、第26週は0.58 (報告数1,833) と前週 (定点当たり報告数0.47) よりもさらに増加した。都道府県別では青森県 (4.29)、新潟県 (4.05)、福井県 (3.73)、群馬県 (1.48)、沖縄県 (1.32)、宮城県 (1.14)、長野県 (1.13) の順となっており、27都道県で前週より増加がみられた。2012年第1～26週の定点当たり累積報告数は4.42 (累積報告数13,916) であり、年齢群別では2～3歳38.0%、0～1歳33.9%、4～5歳18.3%の順となっている。2009年、2011年は0～1歳が最多であったが、2000年以降では、この2年を除けば本年と同様に2～3歳が最多を占めている。

手足口病の原因ウイルスはCA16かまたはEV71が代表的であるといわれてきたが、2009年、2011年に最も多く患者から検出されたのはCA6であった。2012年は現時点 (2012年7月9日現在) では総検出報告数は59検体とまだ少ないものの、CA16が44.1%と最多を占めているのは2008年以来である。

2002年から昨年までの10年間で、手足口病の報告数が最多となった週は第28週が5回と最も多く、次いで第29週3回、第31週と第32週が各1回の順であった。2012年の手足口病の報告数は間もなくピークを迎えるものと予想されるため、その発生動向には引き続き注意深い観察が必要である。

高知県感染症情報(58定点医療機関)

第28週 平成24年7月9日(月)～平成24年7月15日(日)

高知県衛生研究所

定点名	疾病名	保健所	第28週							計	前週	全国(27週)	高知県(28週未累計) H24/1/2～H24/7/15	全国(27週未累計) H24/1/2～H24/7/8
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多						
インフルエンザ	インフルエンザ								( )	( )	754 ( 0.15)	16,405 ( 341.77)	1,621,741 ( 329.42)	
小児科	咽頭結核熱				1			2	3 ( 0.10)	4 ( 0.13)	1,693 ( 0.54)	96 ( 3.20)	27,160 ( 8.63)	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	2	16	2	2	2	2	26 ( 0.87)	39 ( 1.30)	6,191 ( 1.97)	1,541 ( 51.37)	179,397 ( 57.02)	
	感染性胃腸炎	4	2	40	5	1	5	5	57 ( 1.90)	80 ( 2.67)	16,386 ( 5.20)	5,814 ( 193.80)	674,026 ( 214.25)	
	水痘	1	4	11	2	7	5	5	30 ( 1.00)	27 ( 0.90)	3,382 ( 1.07)	1,606 ( 53.53)	121,402 ( 38.59)	
	手足口病		1	1			1	1	3 ( 0.10)	10 ( 0.33)	2,104 ( 0.67)	67 ( 2.23)	16,037 ( 5.10)	
	伝染性紅斑	4	6	13			3	3	29 ( 0.97)	40 ( 1.33)	671 ( 0.21)	710 ( 23.67)	15,400 ( 4.90)	
	突発性発疹	1	2	10			2	5	20 ( 0.67)	13 ( 0.43)	2,088 ( 0.66)	380 ( 12.67)	45,655 ( 14.51)	
	百日咳		1	4			8		13 ( 0.43)	12 ( 0.40)	123 ( 0.04)	223 ( 7.43)	2,114 ( 0.67)	
	ヘルパンギーナ		8	34	7	27	38	114 ( 3.80)	93 ( 3.10)	9,632 ( 3.06)	406 ( 13.53)	29,733 ( 9.45)		
	流行性耳下腺炎		3	5			5	13 ( 0.43)	8 ( 0.27)	1,742 ( 0.55)	527 ( 17.57)	41,390 ( 13.16)		
RSウイルス感染症							( )	( )	345 ( 0.11)	620 ( 20.67)	26,383 ( 8.39)			
眼科	急性出血性結核炎							( )	( )	12 ( 0.02)	( )	295 ( 0.43)		
	流行性角結核炎							( )	( )	367 ( 0.54)	22 ( 7.33)	9,844 ( 14.48)		
基幹	細菌性髄膜炎							( )	( )	10 ( 0.02)	6 ( 0.86)	248 ( 0.53)		
	無菌性髄膜炎							( )	1 ( 0.13)	12 ( 0.03)	12 ( 1.71)	351 ( 0.75)		
	マイコプラズマ肺炎			4				4 ( 0.50)	4 ( 0.50)	441 ( 0.95)	126 ( 18.00)	10,347 ( 22.20)		
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)			1				1 ( 0.13)	1 ( 0.13)	20 ( 0.04)	6 ( 0.86)	381 ( 0.82)		
計 (小児科定点当たり人数)	12 ( 6.00)	29 ( 4.15)	139 ( 12.17)	17 ( 5.67)	50 ( 25.00)	66 ( 13.20)	313 ( 10.27)			45,973	28,567 ( 741.44)	2,821,904		
前週 (小児科定点当たり人数)	16 ( 8.00)	57 ( 8.14)	114 ( 9.90)	31 ( 10.35)	31 ( 15.50)	83 ( 16.40)		332 ( 10.86)						

注 ( )は定点当たり人数。

高知県感染症情報(58定点医療機関) 定点当たり人数

定点名	疾病名	保健所	第28週							計	前週	全国(27週)	高知県(28週未累計) H24/1/2～H24/7/15	全国(27週未累計) H24/1/2～H24/7/8
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多						
インフルエンザ	インフルエンザ										0.15	341.77	329.42	
小児科	咽頭結核熱				0.33			0.40	0.10	0.13	0.54	3.20	8.63	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.00	0.29	1.45	0.67	1.00	0.40	0.87	1.30	1.97	51.37	57.02		
	感染性胃腸炎	2.00	0.29	3.64	1.67	0.50	1.00	1.90	2.67	5.20	193.80	214.25		
	水痘	0.50	0.57	1.00	0.67	3.50	1.00	1.00	0.90	1.07	53.53	38.59		
	手足口病		0.14	0.09			0.20	0.10	0.33	0.67	2.23	5.10		
	伝染性紅斑	2.00	0.86	1.18		1.50	0.60	0.97	1.33	0.21	23.67	4.90		
	突発性発疹	0.50	0.29	0.91		1.00	1.00	0.67	0.43	0.66	12.67	14.51		
	百日咳		0.14	0.36		4.00		0.43	0.40	0.04	7.43	0.67		
	ヘルパンギーナ		1.14	3.09	2.33	13.50	7.60	3.80	3.10	3.06	13.53	9.45		
	流行性耳下腺炎		0.43	0.45			1.00	0.43	0.27	0.55	17.57	13.16		
RSウイルス感染症										0.11	20.67	8.39		
眼科	急性出血性結核炎									0.02		0.43		
	流行性角結核炎									0.54	7.33	14.48		
基幹	細菌性髄膜炎									0.02	0.86	0.53		
	無菌性髄膜炎								0.13	0.03	1.71	0.75		
	マイコプラズマ肺炎			0.80				0.50	0.50	0.95	18.00	22.20		
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)			0.20				0.13	0.13	0.04	0.86	0.82		
計 (小児科定点当たり人数)	6.00	4.15	12.17	5.67	25.00	13.20	10.27				741.44			
前週 (小児科定点当たり人数)	8.00	8.14	9.90	10.35	15.50	16.40		10.86						

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生研究所）  
〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1（保健衛生総合庁舎2階）  
TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869